

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌



## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)清田商業施設 A棟	階数	地上1F
建設地	札幌市清田区清田236-1の内、238-1の内、410-1	構造	S造
用途地域	指定なし	平均居住人員	0人
気候区分	1地域	年間使用時間	4,380時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2016年9月 予定	評価の実施日	2016年1月21日
敷地面積	11,076 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	3,776 m <sup>2</sup>	確認日	2016年1月21日
延床面積	3,776 m <sup>2</sup>	確認者	

「配慮シート」に外観パースを張り付けて下さい。

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.7**

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.9

### LR 環境負荷低減性

**LR のスコア = 2.9**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.4

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.5

3 設計上の配慮事項	
<p><b>総合</b> 建物を低層にすることにより、周辺の山並みが見える環境に配慮した。</p>	<p><b>A 省エネルギー</b> 熱交換型換気設備、及びLED照明の採用により、省エネルギーに配慮した。</p>
<p><b>B 省資源等</b> アスファルト下部の路盤材に再生砂利を採用した。</p>	<p><b>C 緑化</b> 敷地周囲に札幌市緑の保全と創出に関する条例の基準を満たす緑の量を確保した。</p>
	<p><b>D 雪処理</b> 大店立地法に必要な駐車台数の倍以上の駐車台数を敷地内に確保して、冬期堆雪スペースを確保した。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される